

千西一週

号外

発行2017年11月1日
上田西高校新聞委員会
編集局長 下形亮人

全国高等学校サッカー選手権長野県予選準決勝

上田西 1(5-PK-4)1 松本第一

サッカー部

PK戦を制しGK林選手に駆け寄る上田西メンバー



全国の舞台へ あと一勝

田嶋先制弾！途中出場林魅せた！

準々決勝に引き続き、準決勝も雨天の中の試合となった。両者1点も譲らない接戦であり、この大会で上田西高校は初めて延長戦を戦った。前半根本選手が積極的にゴールを狙い、上田西は試合の流れをつかんだかのように見えた。しかし相手の粘り強い守備もあり、なかなか点が決まらなかった。上田西高校の守備も堅く、0対0で前半終了となった。ハーフタイム時



↑後半3分、ゴールを決めた田嶋選手(写真中央)に駆け寄る根本選手(写真左)と大久保選手(写真右)

白。後半3分、ゴールを決めた田嶋選手(写真中央)に駆け寄る根本選手(写真左)と大久保選手(写真右)。



松本第一高校の5人目のPKに反応する林選手

喜びを語った。先制点を上手く流し込めたと喜びを語った。先制点を上手く流し込めたと喜びを語った。先制点を上手く流し込めたと喜びを語った。

延長後半終了1分前に途中出場した上田西高校の5人目のPKに反応する林選手。試合前から白尾監督に言われており心構えは出来ていた」と言う。白尾監督は林選手について「怪我をして一番苦しんだ選手。止めてくれると思った」と語った。最後まで諦めず走りぬいた上田西高校サッカー部は見事勝利し決勝戦に挑む。

延長後半終了1分前に途中出場した上田西高校の5人目のPKに反応する林選手。試合前から白尾監督に言われており心構えは出来ていた」と言う。白尾監督は林選手について「怪我をして一番苦しんだ選手。止めてくれると思った」と語った。最後まで諦めず走りぬいた上田西高校サッカー部は見事勝利し決勝戦に挑む。

事勝利し決勝戦に挑む。(小松鈴音)

事勝利し決勝戦に挑む。(小松鈴音)



上田西高校サッカー部は10月28日(土)、松本市アルウィンで行われた第90回全国高等学校サッカー選手権長野県大会の準決勝、松本第一高校と対戦。先制点を取るものの同点に追いつかれ、PK戦の末激闘を制した。上田西高校は12年ぶりの優勝を目指し、市立長野高校とぶつかり、優勝校は3年連続に始まる。優勝校は3年連続に始まる。優勝校は3年連続に始まる。

▲松本第一高校との激闘を制し、スタンドに向かって走る上田西高校サッカー部の選手達 撮影＝坂元愛梨・宮尾歩果・奈良本梓

選手交代(上田西)

上原賢太郎 → 新田太一
田中一翔 → 若林佑河
大場陸 → 田中悟
小山智仁 → 林吉尚

決勝戦の相手は市立長野高校

昨年惜しくも準決勝で敗退となり決勝への壁を越えられなかった上田西高校は今年、激闘の末勝利を飾った。主将の大久保龍成選手は「難しい部分もあったがチーム一丸となって戦えた。あと一勝に全力で向かっていく」と次の試合の意気込みを語った。今回の試合で先制点を決めた田嶋選手も同様に「三年間ずっと目標にしてきた全国出場を叶えたい。絶対勝って全国に行く」と熱く語ってくれた。

次の対戦相手は市立長野高校。2連覇を狙った創設学園を1対0で制し初優勝を目指して上田西高校と対戦する。今春の県高校総体王者でもある市立長野にはインターハイで敗退しており、次の試合はリベンジにもなるだろう。また対戦相手にはJ2湘南への入団が決まっているエースの新井選手がおり、攻撃の中心となることが予想される。白尾監督は「特にやることは変わらないつもりで全力でやってくれたら結果はついてくる」と語った。

市立長野高校との決勝戦は11月4日(土)12時から準決勝同様、松本市アルウィンで行われる。(小松鈴音)